



日本共産党

まんだち幹夫通信

みなさんをいつもまんなかに

2007年新春号 事務所：小石川2-23-7 ☎3868-8355 自宅：3814-3935
メール：mail@jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp



どんなことでもお気軽にご相談ください

法律・生活相談

毎週木曜日午後3時～5時
小竹ひろ子事務所にて

☎ 3815-9301

まんだち幹夫事務所 なんでも相談会

小石川2-23-7の事務所に定期的に相談会をおこないます。日時など詳細は追ってお知らせいたします。

TEL 3868-8355

2007年

安心して暮らそう、希望のまんなかに

新しい年が明けました、本年もよろしくお願いいたします。
「年金額が下がっているのに、なぜ税金が上がるの?」「バブル期超える景気回復っていうのが、どこ吹く風という感じがですよ」…
年末年始、みなさんから一応にこんな声が漏れています。
自民・公明政権のもとで押し付けられた庶民増税、サラリーマン増税が、さらに今年吹き荒れます。区議会でも区民に直接影響する定率減税の全廃を、区議会与党は賛成しています。
今年こそ、政治の流れを変える年に—みなさんの切実な願いにこたえるために、安心して暮らせ子育てができる町にするために、年頭から全力をあげてがんばります。よろしくお願いいたします。

みなさんと日本共産党の運動で、ついに実現しました!
さらに区民施策拡充に、今年も全力をあげます。

子どもの医療費、10月から 中学3年生まで完全無料化に

ついに運動が実りました!

中学3年生間までの医療費無料化制度が今年10月から始まります。所得制限もなく、通院、入院ともに適応されます。

区民のみなさんからは「なぜ文京区には助成制度がないの?」と聞かれていましたが、区民の運動と日本共産党の議会での提案がやっと実りました。



区内を走るコミュニティバス 4月から運行

白山通りを走ります!...

都営バスが廃止されてからみなさんとともに運動してきた区内循環型コミュニティバスが4月から運行します。

この知らせを聞いたOさん(白山2丁目)は「助かります。今まではタクシーを基本料金分だけ乗っていましたから」と喜んでます。みなさんの利用しやすいバスにするために、ご意見ご要望をお寄せください。



中学3年生までの医療費が無料に 拡充を求めいっかんして運動をつづけました

日本共産党



歩いて、聞いて
届けます

議会	共産	新生(民主)	自民	公明	市民	無(前田)	無(田口)	内容
2003第3回	○	×	×	×	×	×	×	歯科のみ小1まで無料に
2004第1回	○	×	×	×	○	×	×	入院の食事代を無料に
2004第3回	○	×	×	×	○	○	×	小学校6年生まで無料に
2005第1回	○	×	×	×	○	○	×	小学校6年生まで無料に
2005第2回	○	×	×	×	○	○	×	小学校6年生まで無料に
2006第1回	○	×	×	×	○	○	×	小学校6年生まで無料に
2006第2回	○	×	×	×	○	○	×	小学校6年生まで無料に
2006第3回	○	×	×	×	○	○	×	小学校6年生まで無料に

これまでの経過を見て下さい:
左の表はこの間の文京区議会での、子どもの医療費無料化の提案に対する各党の態度です。○は賛成、×は反対。04年1回は「市民」と、04年3月定後は「市民」「無所属(前田議員)」との共同提案です。反対の理由は、「東京都の負担でやる



「小・中学校の将来ビジョン(素案)」への区民の見直しを求め、さらに大きくなっています。私たちが行っている「区民アンケート」にも「なぜ大規模校をさらに大規模にするのかわかりません」などの意見が寄せられています。
昨年の区議会文教委員会で、毎年一部の大規模校に、学区外から学年の半数近くの児童が通う実態や、学区の広さが学校によって極端に違うことが問題になりました。区民の声を無視した「統廃合」ではなく、これらの問題の解決が先決ではないでしょうか。
「学校統廃合計画は見直しを」の運動は、今年が正念場です。

「小・中学校の将来ビジョン(素案)」への区民の見直しを求め、さらに大きくなっています。私たちが行っている「区民アンケート」にも「なぜ大規模校をさらに大規模にするのかわかりません」などの意見が寄せられています。
昨年の区議会文教委員会で、毎年一部の大規模校に、学区外から学年の半数近くの児童が通う実態や、学区の広さが学校によって極端に違うことが問題になりました。区民の声を無視した「統廃合」ではなく、これらの問題の解決が先決ではないでしょうか。
「学校統廃合計画は見直しを」の運動は、今年が正念場です。



学校統廃合問題 「指定校変更」適正化と学区見直し

「小・中学校の将来ビジョン(素案)」への区民の見直しを求め、さらに大きくなっています。私たちが行っている「区民アンケート」にも「なぜ大規模校をさらに大規模にするのかわかりません」などの意見が寄せられています。
昨年の区議会文教委員会で、毎年一部の大規模校に、学区外から学年の半数近くの児童が通う実態や、学区の広さが学校によって極端に違うことが問題になりました。区民の声を無視した「統廃合」ではなく、これらの問題の解決が先決ではないでしょうか。
「学校統廃合計画は見直しを」の運動は、今年が正念場です。

◆もちつき、サッカー教室



恒例の二つの行事が12月9日開催されました。田植え、稲刈りを子どもたちとおこなったその米で、学校での餅つきは味も格別でした。おかわりの行列ができていました。
午後のサッカーフェスティバルは今年も元日に参加して、その技に堪能しました。

◆学芸会に思う
子どもたちの感受性はすごい!—お世話になった礒川小学校の学芸会をみての感想です。戦中の疎開をテーマにした朗読劇。リアルさともにも最後に一人ひとりが平和のメッセージを語りました。「戦争のない世界を」「憲法9条をまもれ」…おもわず目が潤みます。教育の自主性・自由が脅かされないように、おとなの務めです。

まんだち日誌